

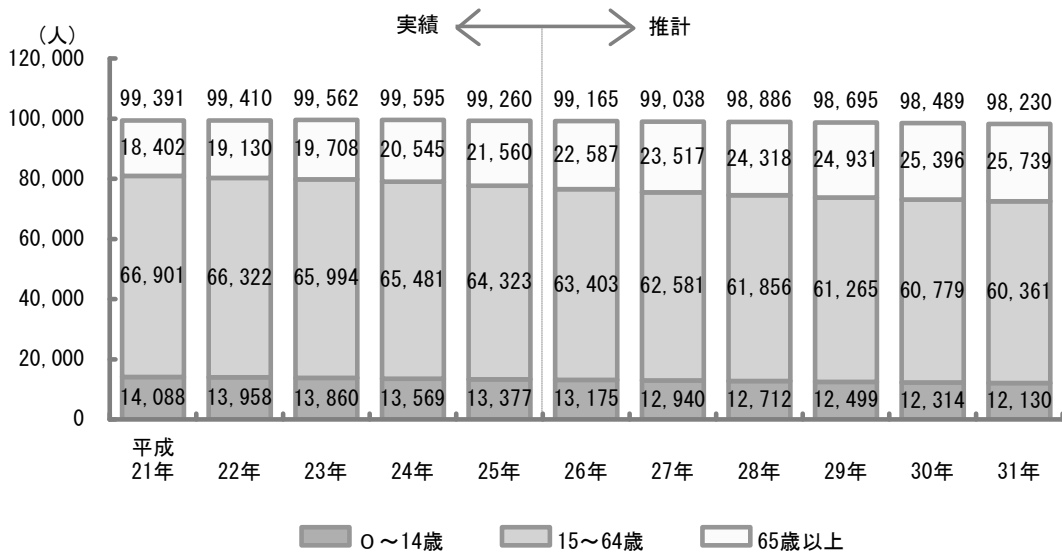
1 伊勢原市の人口動態等の現状

(1) 人口推移と推計

子ども・子育て支援事業計画は、平成27年度～平成31年度の教育・保育等のニーズ量を推計する必要があることから、平成25年度までの過去5年間の住民基本台帳、外国人登録のデータを基に、コーホート変化率法により平成26年度以降の人口推計を行いました。

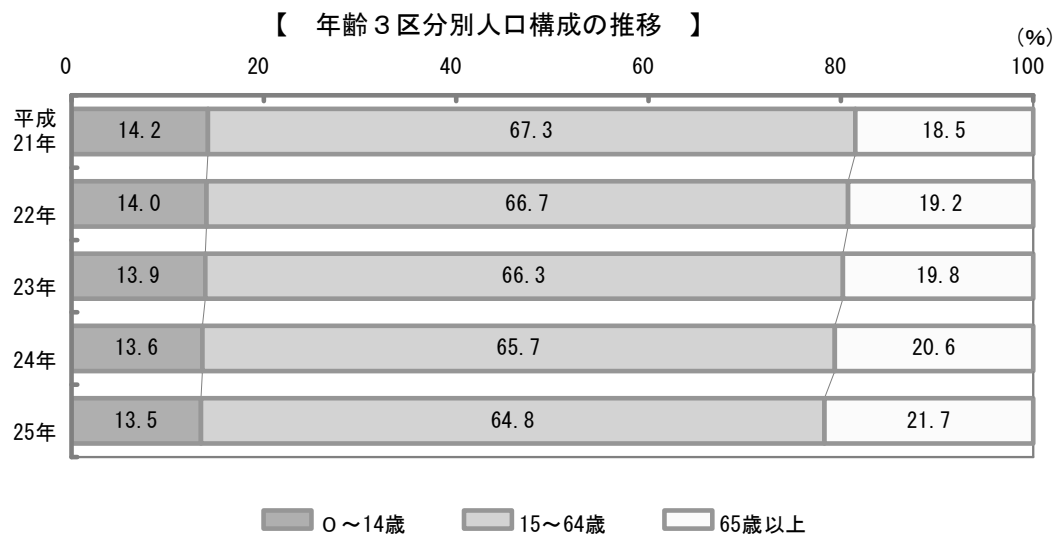
本市の人口推移と推計を見ると、総人口は平成24年まで増加していましたが、平成25年で減少し、同年4月1日現在で99,260人となっています。平成26年以降の推計人口は、年々減少していくと推計されます。

【 人口推移と推計 】



資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

年齢3区分別人口構成の推移を見ると、0歳～14歳の割合が年々減少しているのに対し、65歳以上は年々増加し、今後も同様の傾向が続くものと推計されます。

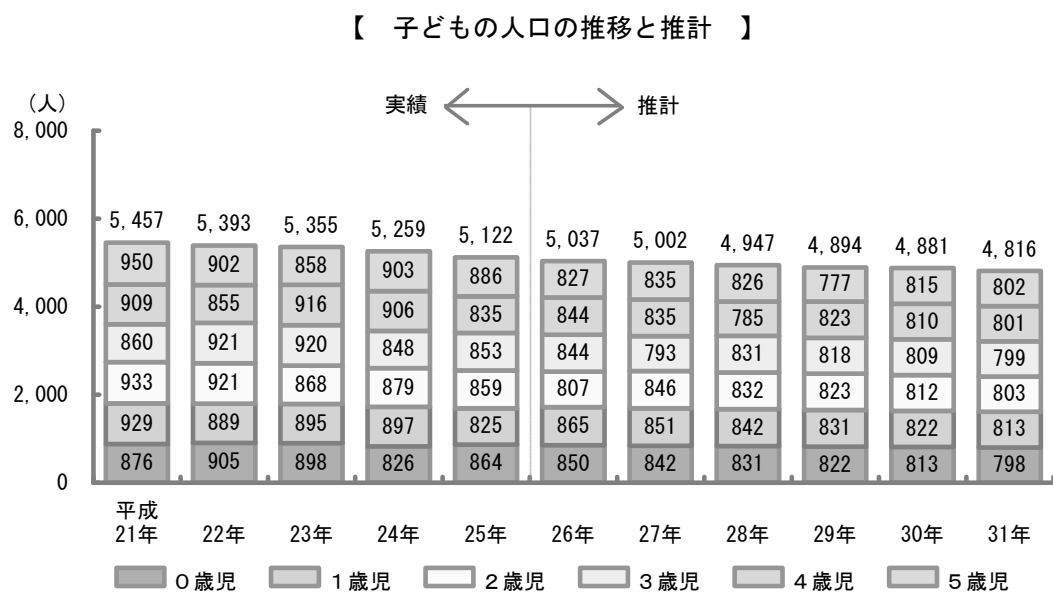


資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

## （2）就学前の子どもの人口の推移と推計

本市の就学前の子どもの人口の推移と推計を見ると、0歳～5歳の子どもの人口は減少傾向にあり、平成25年4月1日現在で5,122人となっています。

平成26年以降も減少が続くと推計されます。

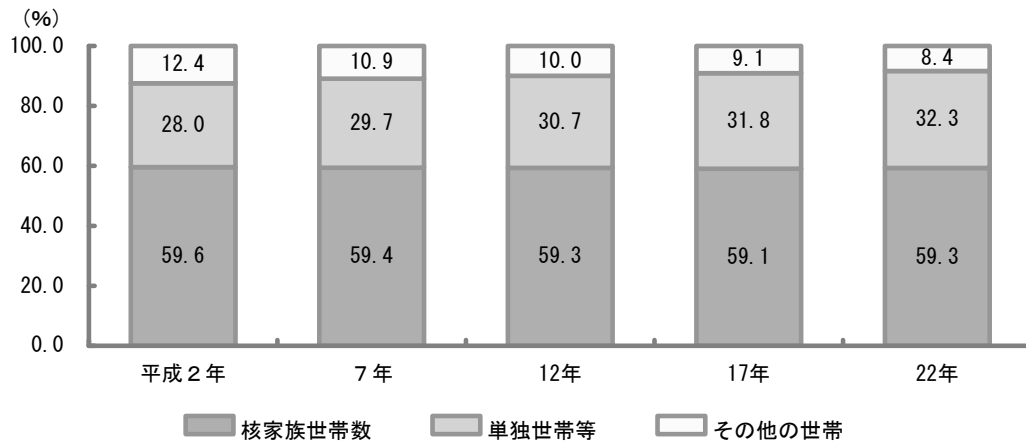


### (3) 世帯構成の状況

本市の世帯構成の推移を見ると、核家族世帯の占める割合が最も高く約6割を占めており、ほぼ横ばいに推移しています。

単独世帯の占める割合は増加傾向にあり、平成22年では全世帯の32.3%が単独世帯となっています。

【 世帯構成の推移 】

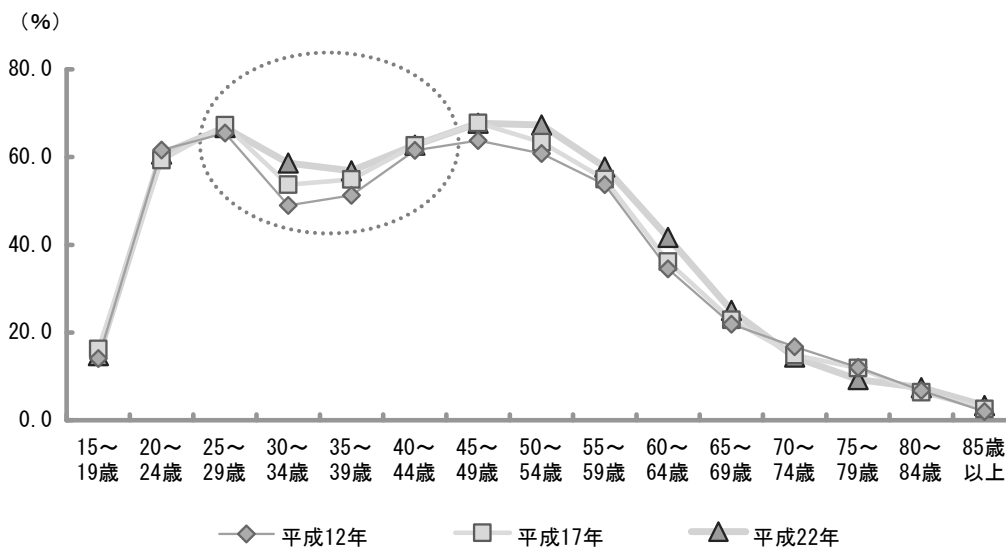


資料：国勢調査

### (4) 女性の就業状況

本市の女性の年齢別就業率は、出産や育児を理由とした離職により、30歳代の割合が低くなる、いわゆるM字カーブを描いています。30歳～39歳の就業率は、平成12年に比べ、平成22年は上昇したものの、依然として、子育て世代の労働力が低い状況となっています。

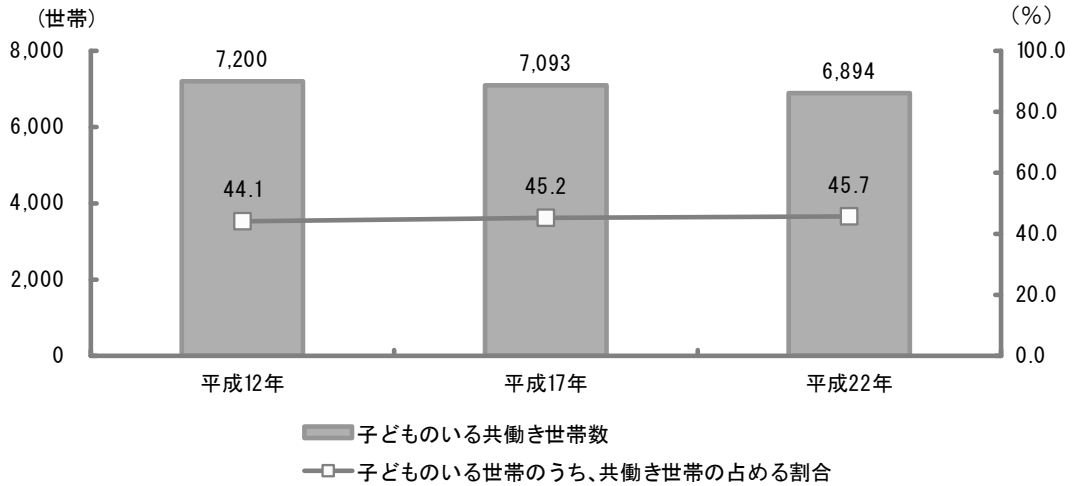
【 女性の年齢別労働力率 】



資料：国勢調査

本市の共働き世帯の状況を見ると、子どものいる共働き世帯数は減少傾向にあり、平成22年で6,894世帯となっていますが、子どものいる世帯のうち、共働き世帯の占める割合は、微増しています。

【 共働き世帯の状況 】

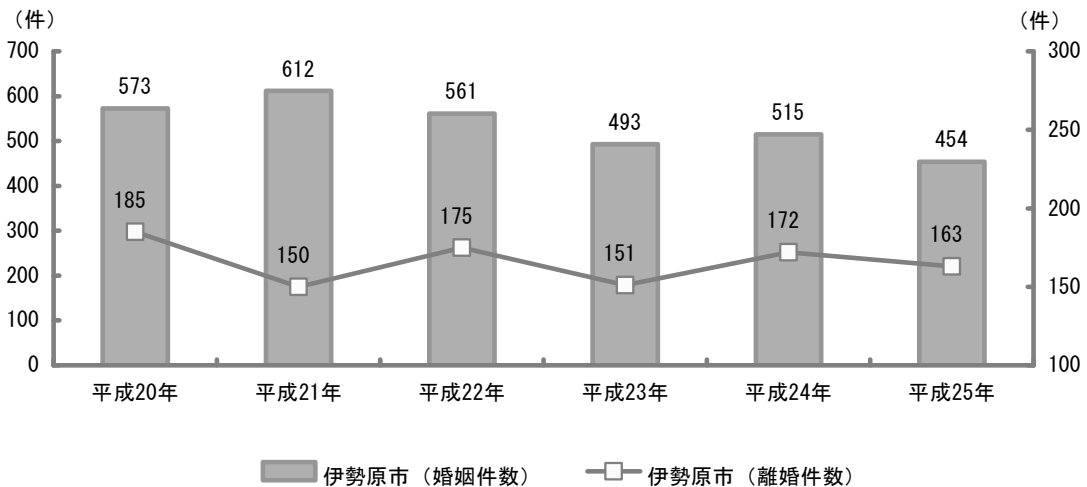


資料：国勢調査

(5) 婚姻・離婚の状況

本市の婚姻・離婚届けの推移を見ると、婚姻件数は減少傾向にあり、平成25年で454件となっています。離婚件数は各年で増減を繰り返し、平成25年では163件となっています。

【 婚姻・離婚届けの推移 】



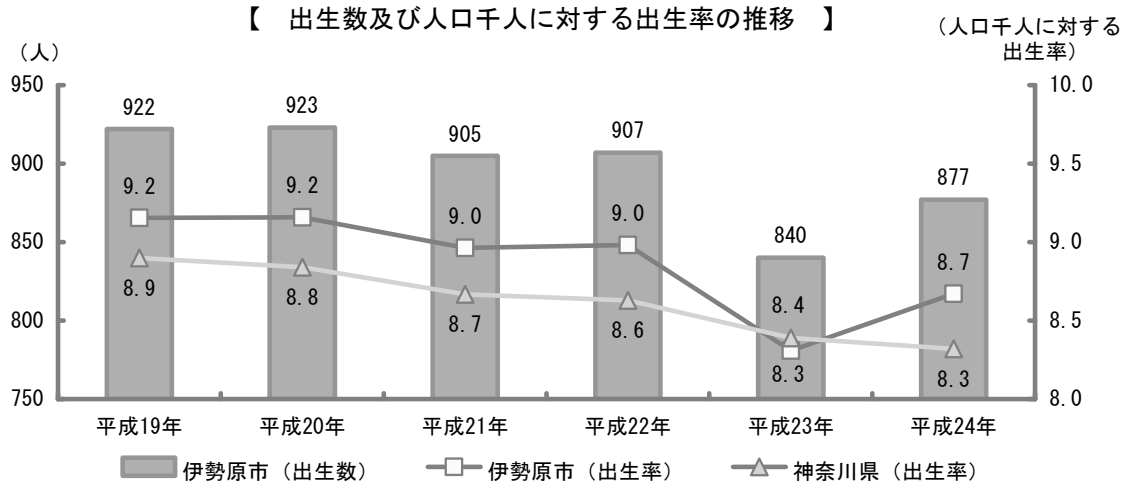
資料：庁内資料

## (6) 出生の動向

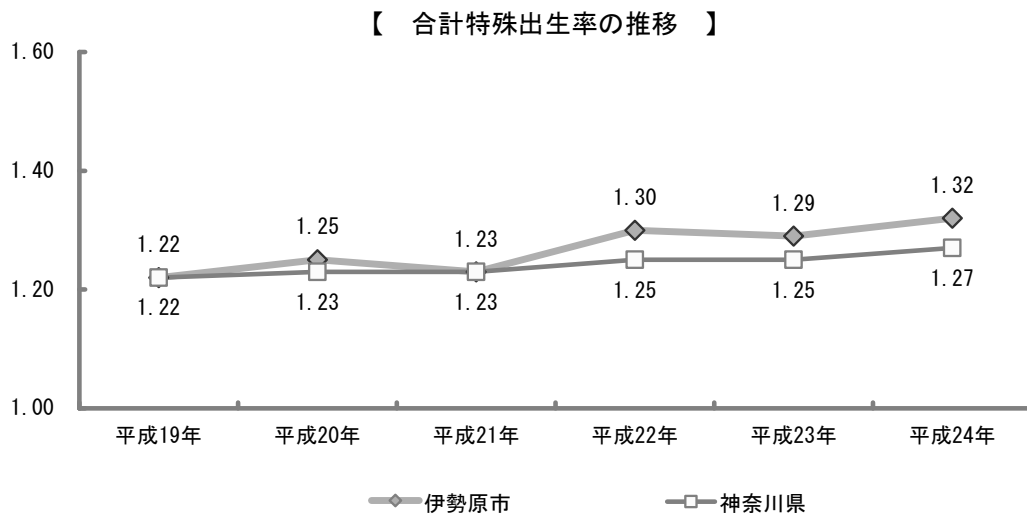
本市の出生数及び出生率の推移を見ると、全体的な傾向は、減少傾向にあります。

出生数は、平成23年に67人減少し、840人となりましたが、平成24年には上昇し、877人となっています。

出生率は、平成23年度を除き、神奈川県 averages を上回る推移となっています。



本市の合計特殊出生率<sup>\*</sup>は、神奈川県 averages を上回る推移となっています。



<sup>\*</sup>合計特殊出生率とは、15歳～49歳の女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産む平均の子どもの数です。

## 2 教育・保育サービス等の現状

### (1) 幼稚園・保育所等の入所状況

幼稚園では、約3割が市外の子どもが利用しており、保育所の入所者数は年々増加傾向にあります。

#### 【 幼稚園・保育所・認可外保育施設入所状況 】

項目		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
幼稚園	市内在住	1,664 人 (うち市外 28 人)	1,685 人 (うち市外 27 人)	1,693 人 (うち市外 27 人)	1,699 人 (うち市外 28 人)	1,606 人 (うち市外 22 人)
	市外在住	627 人	639 人	661 人	722 人	716 人
保育所	市内在住	1,104 人 (うち市外 50 人)	1,106 人 (うち市外 54 人)	1,129 人 (うち市外 46 人)	1,161 人 (うち市外 43 人)	1,152 人 (うち市外 39 人)
	市外在住	53 人	62 人	59 人	58 人	49 人
認可外保育施設		33 人	28 人	36 人	52 人	60 人

※調査時点は、各年度とも幼稚園は5月1日、保育所は4月1日現在

資料：庁内資料

※（ ）内は、市外の施設を利用している子どもの数

### (2) 待機児童数の推移

保育所の待機児童は、依然として発生しており、子どもを預けられず、就労できない保護者が生じています。

#### 【 待機児童数の推移 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
待機児童者数	27 人	18 人	11 人	8 人	14 人

※調査時点は、各年度とも4月1日現在

資料：庁内資料

### (3) 特別保育の実施状況

#### ① 延長保育

保育所で、通常の保育時間の前後に保育を行う延長保育の利用者は、年々増加傾向にあります。

##### 【 延長保育の利用状況 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
実施園数	—	7 園	7 園	8 園	8 園
年間延利用者数	—	11,456 人	13,204 人	15,715 人	17,584 人

※平成 21 年度については、データが無いため未記入

資料：庁内資料

#### ② 一時預かり事業

保護者の育児疲れの解消、短時間労働、急病、冠婚葬祭など、緊急又は一時的に保育が必要となる子どもを預かる一時預かり事業の利用者は、年々増加傾向にあります。

##### 【 一時預かり事業の利用状況 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
実施園数	6 園	6 園	7 園	7 園	7 園
年間延利用者数	1,987 人	2,449 人	2,436.5 人	2887.5 人	3,620 人

資料：庁内資料

#### ③ 幼稚園における預かり保育

幼稚園において、教育時間の前後や休業日などに、在園児を預かる預かり保育は、市内全ての私立幼稚園で実施されており、利用者は年々増加傾向にあります。

##### 【 幼稚園における預かり保育の利用状況 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
実施園数	10 園	10 園	10 園	10 園	10 園
年間延利用者数	—	35,189 人	44,301 人	47,117 人	47,887 人

※平成 21 年度については、利用者数のデータが無いため未記入

資料：庁内資料

### 3 地域子ども・子育て支援事業の現状

#### (1) 地域子育て支援拠点事業

地域で孤立しがちな母親の子育ての不安やストレス、悩みの解消を図るための相談や親子の交流の場を提供する地域子育て支援拠点事業については、子育て支援センターのほか、つどいの広場と子育てひろばで実施しています。成瀬地区で常設して開催しているつどいの広場の利用は、年々増加傾向にある一方で、出張して開催している子育てひろばの利用は、年々減少傾向にあります。

【 地域子育て支援拠点事業の利用状況 】

	項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
子育て支援センター (市役所分室)	開設日数	243 日	243 日	243 日	245 日	244 日
	利用者人数	12,780 人	14,110 人	11,867 人	12,732 人	11,639 人
	1日当たりの参加者数	52.6 人	58.1 人	48.8 人	52.0 人	47.7 人
つどいの広場 (石田西集会所)	開設日数		130 日	146 日	144 日	142 日
	利用者人数	未実施	5,347 人	5,602 人	5,866 人	7,518 人
	1日当たりの参加者数		41.1 人	38.4 人	41.0 人	52.9 人
子育てひろば (市内6か所)	開設日数	204 日	190 日	167 日	169 日	171 日
	利用者人数	6,709 人	5,242 人	4,044 人	4,377 人	3,993 人
	1日当たりの参加者数	32.9 人	27.6 人	24.2 人	25.9 人	23.4 人

資料：庁内資料

- ①子育て支援センター 市役所に隣接した子育て支援拠点として、相談や交流のほか、子育てに関する教室、子どもと楽しむ製作活動、お誕生会や季節に応じた催しなどを行います。子育てアドバイザーや保健師、助産師、栄養士などによる、専門的な相談を実施しています。
- ②つどいの広場 地域の身近な場所で開催する相談や交流の場として、週3日、石田西集会所で開催しています。製作活動や催しなどを実施するほか、子育てアドバイザーや市で養成した子育てサポーターによる相談を実施しています。
- ③子育てひろば 公民館や児童館など市内6か所で、各箇所月2回開催しています。相談や交流の場として、子育てアドバイザーや子育てサポーターによる相談を実施しています。



## (2) ファミリー・サポート・センター事業

地域における育児の相互援助活動を推進するため、子育てを支援してほしい依頼会員と、子育てを支援したい支援会員との連絡、調整を行うファミリー・サポート・センター事業の活動件数は、全体的な傾向としては増加傾向にある一方で、実支援者の人数は、ほぼ横ばいとなっており、実支援者一人当たりの活動件数が増加しています。

### 【 ファミリー・サポート・センターの活動件数 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
活動件数	2,393 件	2,196 件	2,268 件	2,845 件	2,650 件
就学児の預かり	292 件	352 件	336 件	871 件	677 件
就学児その他 (送迎等)	979 件	887 件	836 件	816 件	904 件
0～5歳児の 預かり	564 件	470 件	247 件	192 件	365 件
0～5歳児 その他(送迎等)	558 件	487 件	849 件	966 件	704 件
依頼者(実数)	116 人	95 人	89 人	90 人	109 人
支援者(実数)	61 人	54 人	50 人	51 人	58 人

### 【 登録者数 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
依頼会員数	594 人	569 人	622 人	620 人	587 人
支援会員数	187 人	197 人	206 人	198 人	202 人
両方会員数	47 人	38 人	31 人	28 人	25 人

資料：庁内資料

## (3) 休日保育

日曜日や国民の祝日などに保育が必要な生後5か月以上の就学前の子どもを対象に保育を実施する休日保育は、平成24年度から市内1園で実施しています。

### 【 休日保育の利用状況 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
実施園数	未実施	未実施	未実施	1 園	1 園
年間延利用者数	未実施	未実施	未実施	151 人	66 人

資料：庁内資料

#### (4) 病後児保育

子どもが病気の回復期にあるが幼稚園や保育所に行かれず、保護者が仕事を休めない場合等に、病院に併設された施設で子どもを預かる病後児保育は、平成16年8月から実施しています。平成26年8月からは病中の子どもも対象に加え病児・病後児保育として実施しています。

【 病後児保育の利用状況 】

項目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
実施施設	1施設	1施設	1施設	1施設	1施設
年間延利用者数	126人	133人	136人	99人	105人

資料：庁内資料

#### (5) 児童コミュニティクラブ

保護者が就労等のため家庭にいない児童に対して、放課後や土曜日、長期休業日に、学校の余裕教室等で遊びや生活の場を与え、児童の健全育成を図る児童コミュニティクラブについては、小学4年生までを対象に、全ての小学校区で実施しています。

【 児童コミュニティクラブの利用状況 】

クラブ名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
桜台第1	133人	63人	34人	26人	22人
桜台第2	未実施	66人	41人	51人	50人
比々多第1	75人	65人	49人	48人	47人
比々多第2	50人	59人	67人	55人	66人
緑台	40人	40人	33人	31人	27人
竹園	63人	76人	76人	78人	65人
伊勢原第1	66人	56人	57人	57人	57人
伊勢原第2	23人	20人	23人	22人	17人
高部屋	64人	66人	58人	64人	69人
大田	64人	63人	61人	57人	54人
成瀬	80人	82人	67人	77人	81人
石田	72人	63人	72人	70人	69人
大山	13人	17人	16人	12人	13人
合計	743人	736人	654人	648人	637人
実施箇所数	12箇所	13箇所	13箇所	13箇所	13箇所

※調査時点は、各年度とも4月1日現在

資料：庁内資料

## (6) 妊婦に対する健康診査

妊婦・胎児の状態の確認や異常を早期に発見し、早期対応、早産・死産の防止、心身障害の発生予防を目的として、妊娠中の健康管理を行っています。

### 【 妊婦に対する健康診査の実施人数 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
妊娠届出者数	998 人	1,001 人	950 人	977 人	927 人
年間延受診者数	8,883 人	10,493 人	10,075 人	10,327 人	9,830 人

資料：庁内資料

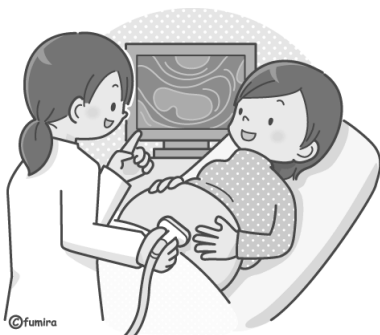
## (7) 乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月を迎えるまでの、全ての乳児の家庭を対象として、保健師、助産師、民生・児童委員と子育てサポーターが家庭訪問し、育児に関する相談や情報提供を行っています。

### 【 乳児家庭全戸訪問の実施人数 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
訪問実績	918 人	916 人	838 人	849 人	849 人

資料：庁内資料



## 4 支援や保護が必要な子どもに対する取組の現状

### (1) 要保護児童対策地域協議会

#### ① 個別ケースの検討

虐待の早期発見、予防を目的に、支援が必要な子どもの保護・支援をするための要保護児童対策協議会における個別ケースの検討状況は、年々増加傾向にあります。

#### 【 個別ケース検討会議の実施状況 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
検討件数	142 件	178 件	148 件	233 件	237 件

資料：庁内資料

#### ② 養育支援訪問事業

子育てにおいて不安や孤立感などを抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要な家庭、出産後の子育てについて出産前から支援が特に求められる妊婦に対し、居宅を訪問し、養育に関する相談、指導、支援を行う養育支援訪問事業を実施します。

#### 【 養育支援訪問事業の実施状況 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
訪問実人数	12 人	16 人	11 人	11 人	14 人
延訪問回数	75 回	107 回	58 回	66 回	82 回

資料：庁内資料

## (2) 児童虐待に関する相談

児童虐待の相談件数は、年々増加傾向にあります。

### 【 児童虐待の相談状況 】

項目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
児童虐待相談件数	25 件	41 件	42 件	78 件	60 件

資料：庁内資料

## (3) 障害や発達に関する相談

肢体不自由や視聴覚障害、知的障害など、障害や発達に関する相談件数は、年々増加傾向にあります。

### 【 障害や発達に関する相談状況 】

相談の内容	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
肢体不自由	5 件	2 件	1 件	2 件	1 件
視聴覚障害	29 件	0 件	13 件	0 件	0 件
言語発達障害等	0 件	9 件	0 件	15 件	20 件
重症心身障害	16 件	0 件	18 件	0 件	2 件
知的障害	47 件	17 件	87 件	40 件	42 件
自閉症等	1 件	88 件	0 件	77 件	47 件
合計	98 件	116 件	119 件	134 件	112 件

資料：庁内資料

## 5 子育てに関するニーズ調査から見られる現状

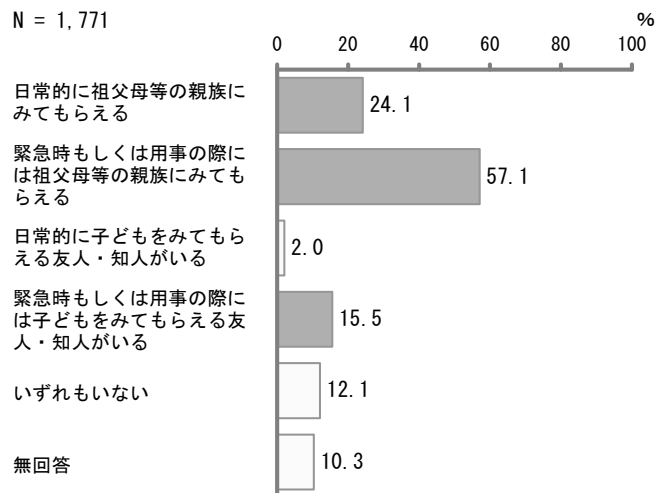
### (1) 子どもと保護者の状況について

#### ① 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」という保護者の割合が57.1%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」という保護者が24.1%いる一方で、「緊急時にも身近に頼れる人がいない」という保護者が12.1%います。

#### 【就学前児童調査】

N = 1,771

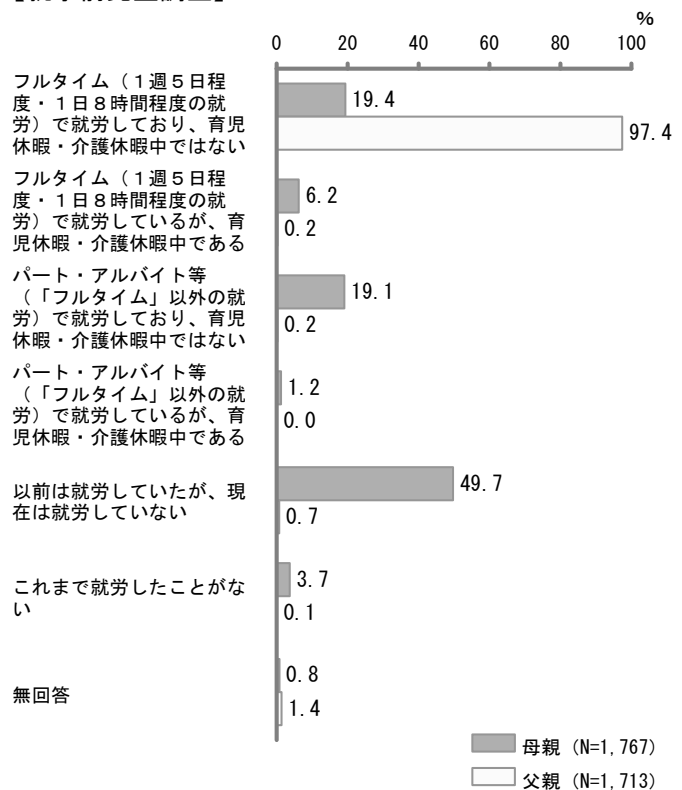


#### ② 母親と父親の就労状況

母親は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」という保護者の割合が49.7%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育児休暇・介護休暇中ではない」という保護者が19.4%となっています。

父親は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育児休暇・介護休暇中ではない」という保護者の割合が97.4%と最も高くなっています。

#### 【就学前児童調査】



③ 子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人の有無

気軽に相談できる人が「いる」という保護者の割合が91.3%となっています。

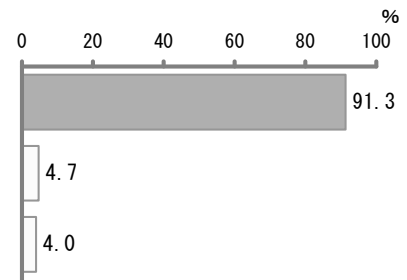
【就学前児童調査】

N = 1,771

いる／ある

いない／ない

無回答



(2) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

① 現在の利用状況

幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を現在利用している子どもの状況は、「幼稚園」を利用している割合が57.6%と最も高く、次いで「保育所（認可保育所）」の割合が35.5%、「幼稚園の預かり保育」の割合が11.1%となっています。

【就学前児童調査】

N = 1,172

幼稚園

幼稚園の預かり保育

保育所（認可保育所）

認定こども園

事業所内保育施設

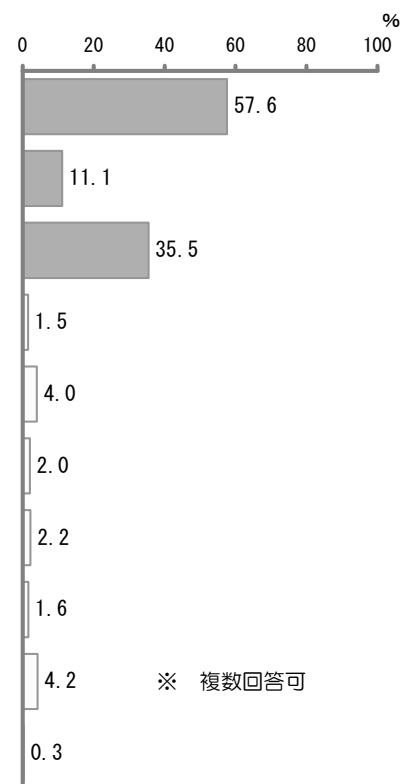
認定保育施設

認可外の保育施設

ファミリー・サポート・センター

その他

無回答

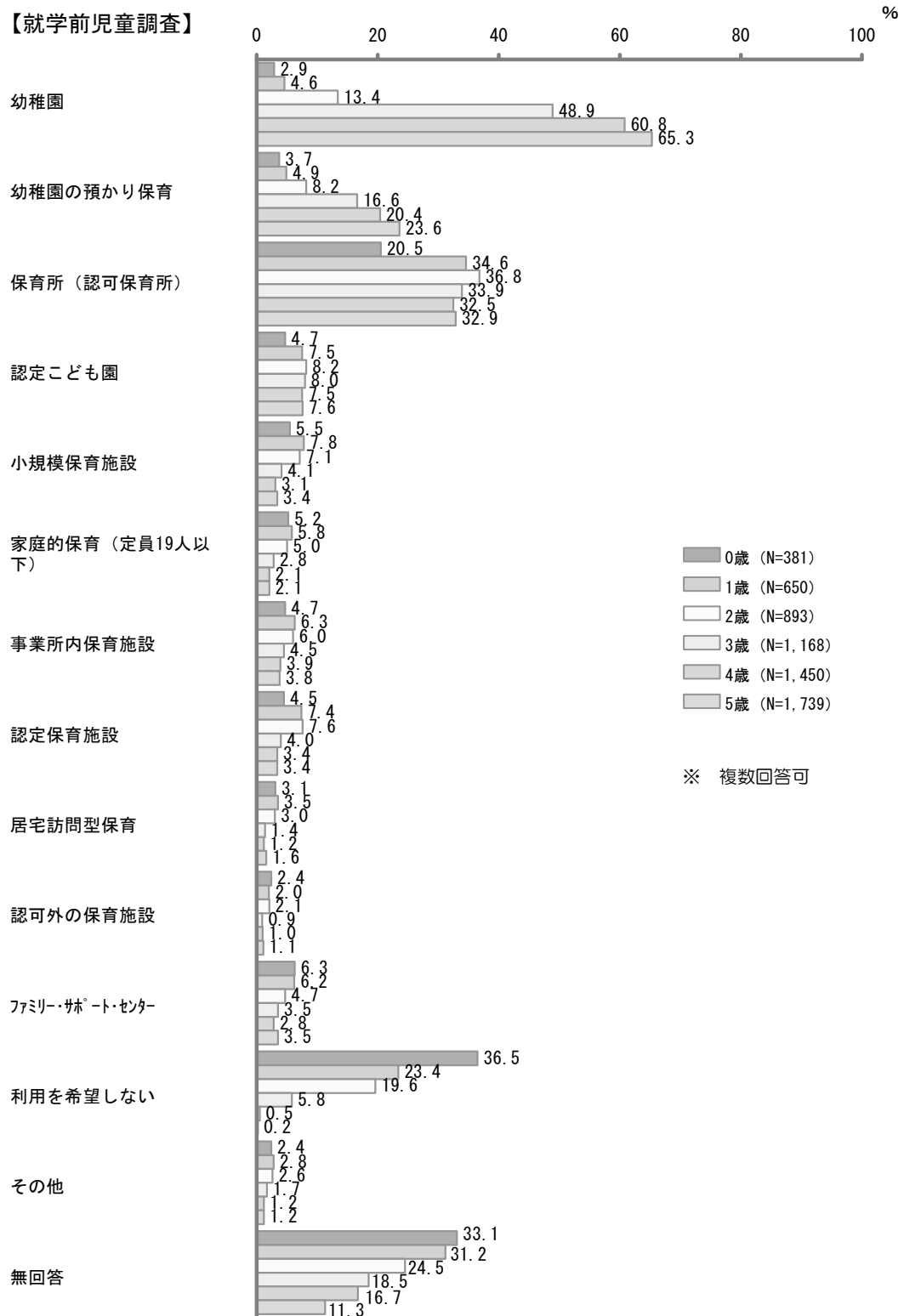


※ 複数回答可

## ② 今後の利用希望

現在、利用している・利用していないにかかわらず、今後、定期的に利用したい平日の教育・保育事業は、0歳は「保育所（認可保育所）」が約2割、1歳～3歳は「保育所（認可保育所）」が約3割、「幼稚園」が3歳で約5割、4歳～5歳で約6割となっています。

【就学前児童調査】



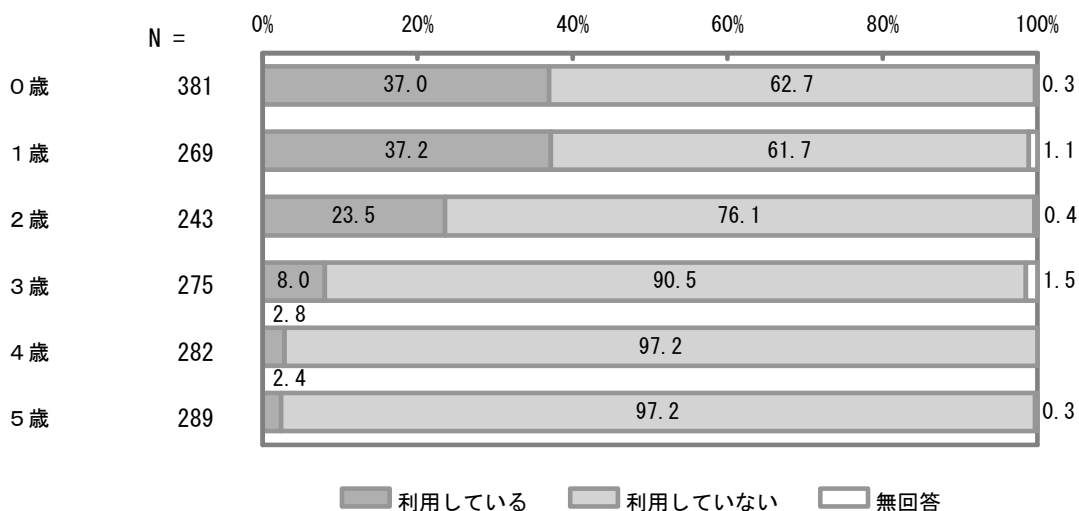


### (3) 地域子育て支援拠点事業の利用状況について.....

#### ① 現在の利用状況

孤立しがちな母親の子育ての不安やストレス、悩みの解消を図るため、子育て支援センター等の相談や親子の交流の場を提供する地域子育て支援拠点事業については、0歳～1歳の子どものいる家庭では、約4割が利用しており、子どもの年齢が上がるにつれて利用の割合は減少傾向にあります。

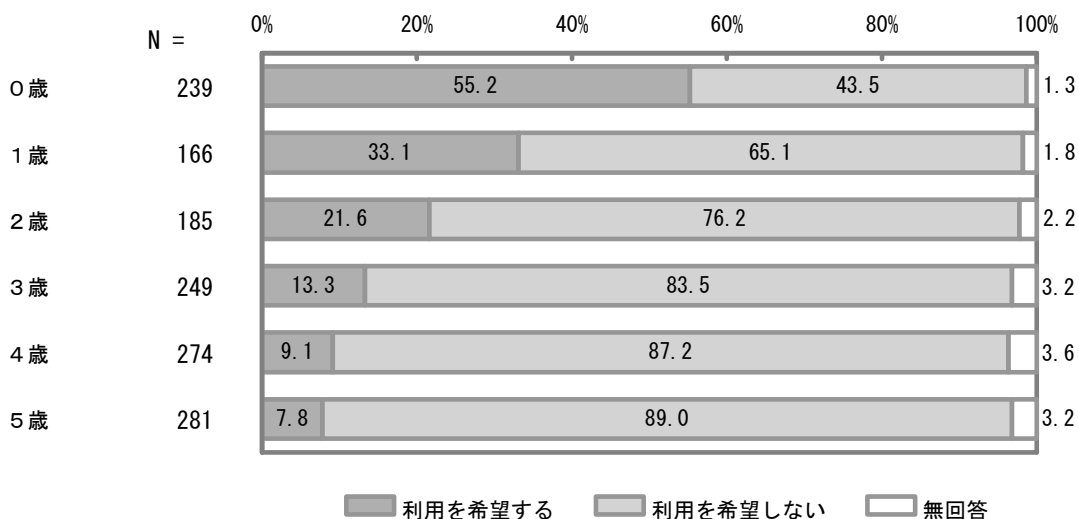
##### 【就学前児童調査】



#### ② 今後の利用希望

現在、地域子育て支援拠点事業を利用していない保護者のうち、今後、「利用を希望する」保護者の割合は0歳で約半数となっており、子どもの年齢が上がるにつれて利用希望は減少傾向にあります。

##### 【就学前児童調査】



#### (4) 一時預かり等の不定期の預かりについて

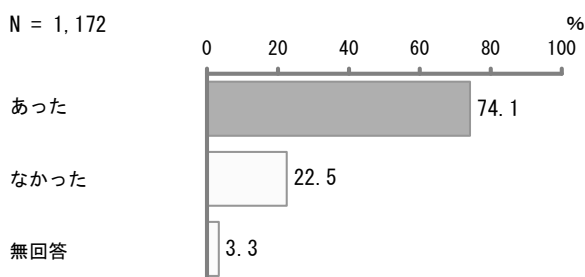
##### ① 病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことの有無とその主な対処方法

過去1年間に、子どもの病気やケガで幼稚園や保育所などの教育・保育事業を利用できなかったことが「あった」という保護者の割合は、74.1%となっています。

その際の対処方法としては、「母親が仕事を休んで子どもをみた」という保護者の割合が58.2%と最も高く、次いで「母親又は父親のうち就労していない方が子どもをみた」が39.1%、「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」が35.8%となっています。

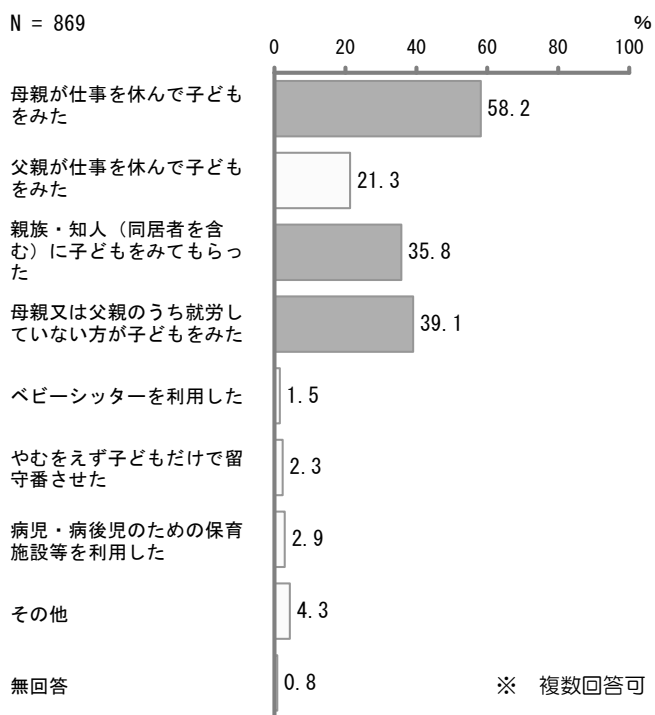
##### 【就学前児童調査】

N = 1,172



##### 【就学前児童調査】

N = 869

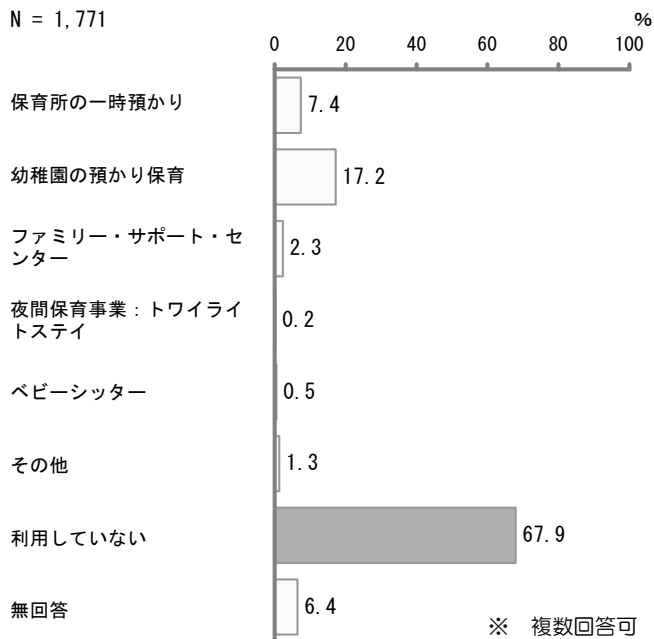


## ② 教育・保育事業の一時的な利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用

保護者の私用、冠婚葬祭、就労などの目的による、一時的な教育・保育事業については、「利用していない」という保護者の割合が、67.9%となっています。

### 【就学前児童調査】

N = 1,771

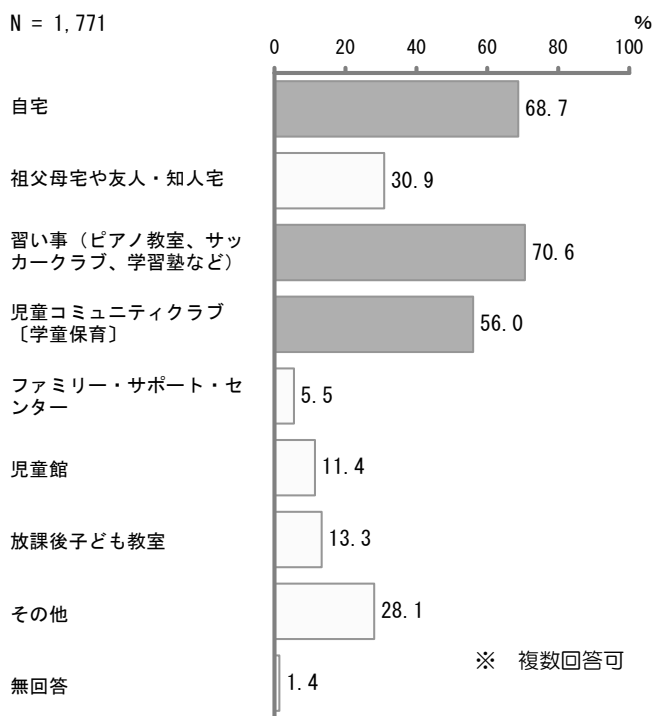


## (5) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

小学校就学後の放課後（平日の授業終了後）の子どもの過ごし方については、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」を選択する保護者の割合が70.6%、「自宅」が68.7%、「児童コミュニティクラブ」が56.0%となっています。

### 【就学前児童調査】

N = 1,771

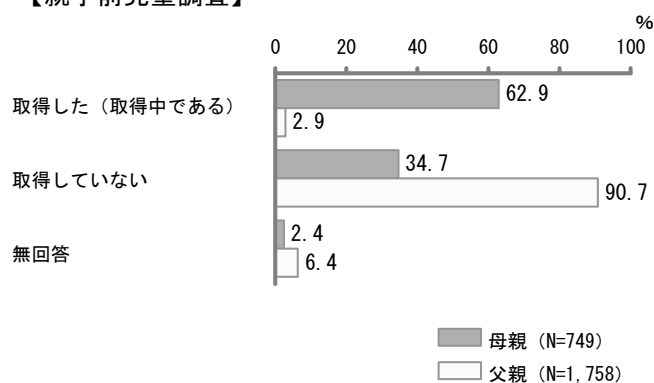


## (6) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

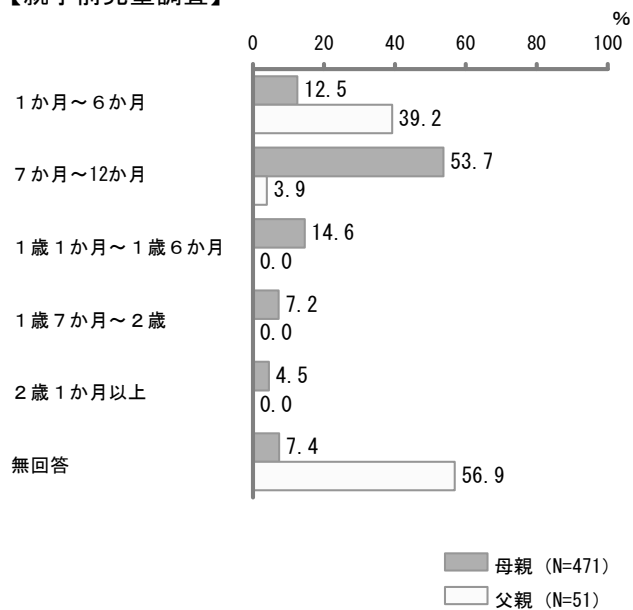
### ① 育児休業の取得状況と育児休業の取得期間

育児休業を取得した（取得中である）母親の割合は62.9%、父親は2.9%となっており、母親の取得期間は「7か月～12か月」が53.7%となっています。

【就学前児童調査】



【就学前児童調査】

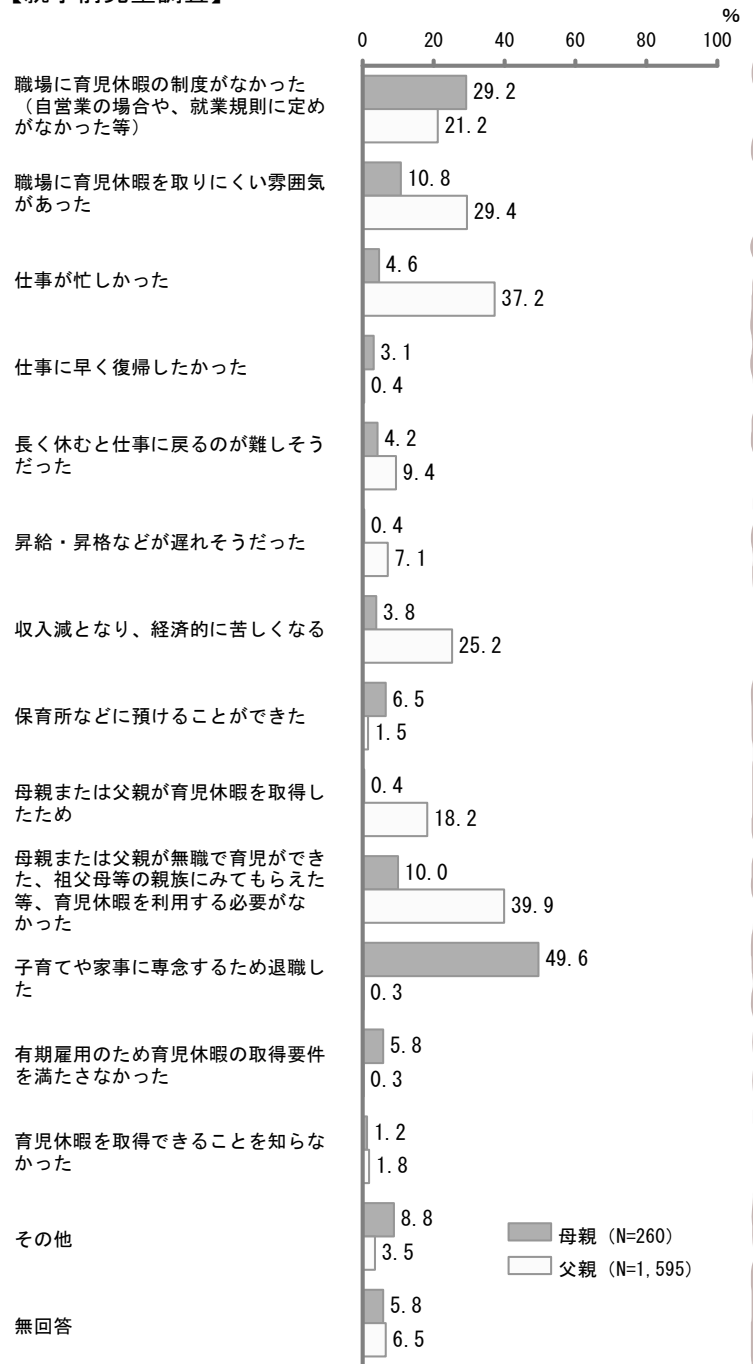


## ② 取得していない理由

育児休業を取得していない理由については、母親は、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が49.6%と最も高く、次いで「職場に育児休暇の制度がなかった（自営業の場合や、就業規則に定めがなかったなど）」が29.2%、「職場に育児休暇を取りにくい雰囲気があった」が10.8%となっています。

父親は、「母親又は父親が無職で育児ができた、祖父母等の親族にみてもらえたなど、育児休業を利用する必要がなかった」の割合が39.9%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が37.2%、「職場に育児休暇を取りにくい雰囲気があった」が29.4%となっており、女性に比べ男性が育児に参加するための職場環境が整っていない状況になっています。

### 【就学前児童調査】



※ 複数回答可